

仮設トイレの日野興業株式会社 スタジアムで仮設トイレと災害用トイレ備蓄の重要性をPR

Toilet Topics



仮設トイレで業界トップクラスのシェアを誇る日野興業株式会社(以下、日野興業)は、千葉ロッテマリーンズの本拠地、ZOZOマリンスタジアムで最新型の仮設トイレと災害用トイレ備蓄の重要性についてPRしました。

日野興業が千葉ロッテマリーンズのオフィシャルスポンサーでもあることから実現したこの企画、2023年プロ野球パ・リーグ公式戦開幕からゴールデンウィークまでの期間と夏休み期間に合わせてZOZOマリンスタジアムにはマリーンズのキャラクター、マーくん・リーンちゃん・ズーちゃんて装飾された仮設トイレが設置され、来場者は最新型の仮設トイレを体験しました。また8月9日には「災害用トイレ備蓄して

ますか?トイレで社会貢献している日野興業ナイター」が開催され、試合前の球場外周ステージイベントではガチャピンが登場し、クイズイベントなどで災害時トイレの備蓄の重要性を訴えました。

災害発生時に使用される仮設トイレのほ



女性専用仮設トイレや、車いすでも使用できるバリアフリートイレ、鏡や手洗い設備付きの「快適トイレ」が設置され、来場者先着4,000名に災害用備蓄トイレが無料配布されました。

とんどは、平時に建設現場やイベント時に使用される仮設トイレの余剰在庫です。その和式率は約8割。災害時でも清潔で快適な洋式トイレを使えるようにするためにも、平時から洋式型仮設トイレの普及が急がれています。



写真提供: 日野興業株式会社

©ガチャムク

日本水循環文化研究協会

第6回

リレーコラム

特定非営利活動法人日本水循環文化研究協会とは…本コラムでも取り上げられている尿尿に関わる文化や国内外の水の循環をめぐる文化の発掘、普及、継承を目指して活動しています。2022年日本下水文化研究会から改組しました。



今回のコラムも前回に引き続き、総合トイレ学研究家の森田英樹さんにお話をお伺いしました。

“おまる”のはなし

今回は「糞便ポストのはなし」と題して、犬用トイレの話をしていただきました。その後、読者から「ポストに書かれた犬の絵はわかるが“おまる”はどこにあるのか?」という御質問をいただきました。犬のうしろに描かれている、大きなティーカップのようなものがヨーロッパの“おまる”なのです。これは犬用の“おまる”という訳ではなく、人間が使うものです。英語ではチェンバーポットと言います。かつて、ヨーロッパの都市では、室内にトイレはなく、“おまる”で用を足すのが一般的でした。

“おまる”は綺麗な陶器製で花模様などもあり、見た目も日本の“おまる”とは異なるため、それと知らずに、果物や菓子を入れた

り、ワインクーラーとして使ったりと笑い話が続きます。古くは江戸末期の1860(万延元)年、日米修好通商条約批准書交換の遣米使節に同行した柳川当清の日記に、サンフランシスコのホテルで夜寝ようとしたら枕の数が足りない。するとベッドの下に『白く美しき井に似たるもの』を発見し、それを枕にして寝たことが書かれてあります。

今日、日本の病院には、入院患者の私物入れとしてベッドの脇に小さな戸棚が置いてあります。多くは上段に引き出しがつき、下段が片開きの扉で、中が棚になっている構造だと思います。この戸棚は病院専用開発されたものではなく枕頭台「ちんとうだい」と言います。もともとは便器箱とも呼ばれ、実は“おまる”を入れるための戸棚でした。明治に入り、政府高官や富豪たちは洋

風住宅を建てました。そこでは型どおりにベッドの脇に便器箱と、その中には“おまる”を設えました。しかし、日本では室内で“おまる”を使うことは馴染まず、姿を消していきました。ところが不思議なことに、この便器箱はなぜか病院では枕頭台に転用され、今日まで残ったのです。

病院で、万が一にも枕頭台から『白く美しき井に似たるもの』がでてきても、くれぐれも洗面器として御使用なさりませぬように。



編集後記

THE TOKYO TOILETの17か所トイレ、実際に見てみると写真で見ると本当におしゃれ。今までの公衆トイレの概念が覆えりました。このプロジェクトを最初に聞いた時には、「トイレで社会を変える」なんてできるのかな?と失礼ながら半信半疑な部分がありました。ですが今の状況を見ると、これからまだ大きな変革を起こしていくのではないかと感じています。(セルベッチオ中嶋)

information!

今年もトイレシンポジウムが開催されます。

日 程: 2023年11月16日(木) 10:30~16:30

会 場: 東京ビッグサイトおよびオンライン(ZOOM)

主 催: 一般社団法人日本トイレ協会 参加費: 無料

お問い合わせEmail: sympo39@j-toilet.com(第39回全国トイレシンポジウム事務局)



特集 世界に発信する 日本の公共トイレ THE TOKYO TOILET

世界で活躍する16人のクリエイターにより
渋谷の17か所のトイレが生まれ変わる
「THE TOKYO TOILET」プロジェクト。
いまだかつてないくらいトイレに注目が集まる
このプロジェクトの全容をお伝えします。



撮影: 永禮賢、提供: 日本財団

渋谷区の協力のもと、日本財団によって行われた「THE TOKYO TOILET」プロジェクトにより、誰もが快適に使用できる公衆トイレ17か所が2023年3月すべてオープンしました。外観やデザインはそれぞれが見たこともないような個性的なトイレであるものの、性別や年齢、障害などにとらわれず使用できるよう、車いす用のトイレやオストメイト用設備がすべてのトイレで完備されています。誰もが毎日使用する「トイレ」に着目し、クリエイティブの力で社会の課題を解決することを目指すという狙い通り、メディアやSNSでも大きな関心を集めています。多くの方々にとって公衆トイレのあり方やインクルーシブな社会について考えるきっかけとなっているのではないのでしょうか。また渋谷以外の地域でも、公衆トイレを整備していく際にこのプロジェクトを参考にするという波及効果も生まれており、今後の公衆トイレの一つのモデルケースとなっていくものと思われます。

トイレは日本が誇る「おもてなし」文化の象徴です。そこには、トイレを利用する方に気持ちよく使っていただきたいという気持ちが込められています。このプロジェクトでは、複数の企業によるメンテナンスチームを結成、1日3回の通常清掃、1か月に1回の定期清掃、年1回の特別清掃に加え、厚生労働省認定社内検定のトイレ診断士によるトイレ診断、関係者による維持管理協議会が毎月開かれるなど、長い間きれいに維持できるよう、メンテナンスもデザインされています。



公園や緑道、駅前など、それぞれの立地に合わせ、時には主張し、時には街の風景にときこんだトイレの姿があります。



完成発表会でユニフォームを披露する日本財団の世川順平常務理事
撮影: 中嶋悦子

清掃員のユニフォームのデザインはファッションデザイナーのNIGO®さんによるもの。清掃中に利用者から声を掛けられたり、飲み物の差し入れをいただいたりといった交流も増えたそう。清掃員、利用者双方の意識の変化が生まれています。



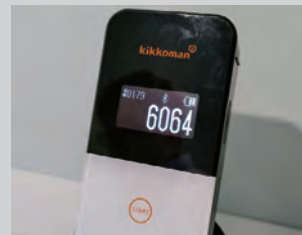
タコ公園にあるイカトイレ

トイレ診断士が毎月診断

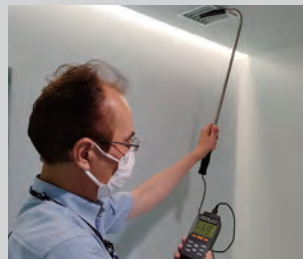
アメニティネットワークのトイレ診断士も換気測定やATPふき取り検査など、特別メニューを組んで毎月診断し、清潔なトイレの維持管理に協力しています。



撮影: 中嶋悦子



有機物に含まれるATP(アデノシン三リン酸)を測定することで清浄度を数値化しています。食品衛生や病院清掃の分野でも使用されている指標です。



換気量の測定。トイレ内の空気が適切に換気されているかは、快適性を左右する大事なポイント。



普段の清掃では目が行き届かない部分まで確認。問題があればフィードバックします。

西参道公衆トイレ



作品名：器・泉(うつわ・いずみ)
場所：代々木3-27-1
Creator：藤本壮介

神宮前公衆トイレ



作品名：THE HOUSE
場所：神宮前1-13-14
Creator：NIGO®

代々木深町小公園トイレ



作品名：ザトウメイトウキョウトイレット
場所：富ヶ谷1-54-1
Creator：坂 茂

裏参道公衆トイレ



場所：千駄ヶ谷4-28-1
Creator：マーク・ニューソン

THE TOKYO TOILET

笹塚緑道公衆トイレ



作品名：まちあかりのトイレ
場所：笹塚1-29
Creator：小林純子

代々木八幡公衆トイレ



作品名：Three Mushrooms
場所：代々木5-1-2
Creator：伊東豊雄

恵比寿東公園トイレ



作品名：タコ公園のイカトイレ
場所：恵比寿1-2-16
Creator：横文彦

広尾東公園トイレ



作品名：Monumentum
場所：広尾4-2-27
Creator：後智仁

恵比寿駅西口公衆トイレ



作品名：WHITE
場所：恵比寿南1-5-8
Creator：佐藤可士和

神宮通公園トイレ



作品名：あまやどり
場所：神宮前6-22-8
Creator：安藤忠雄

東三丁目公衆トイレ



作品名：TRIANGLE
場所：東3-27-1
Creator：田村奈穂

はるのおがわ コミュニティパークトイレ



作品名：ザトウメイトウキョウトイレット
場所：代々木5-68-1
Creator：坂 茂

鍋島松濤公園トイレ



作品名：森のコミチ
場所：松濤2-10-7
Creator：隈研吾

幡ヶ谷公衆トイレ



作品名：With Toilet
場所：幡ヶ谷3-37-8
Creator：マイルス・ベニントン/東京大学DLXデザインラボ

西原一丁目公園トイレ



作品名：ANDON TOILET
場所：西原1-29-1
Creator：板倉竹之介

七号通り公園トイレ



作品名：Hi Toilet 手をつかわないトイレ
場所：幡ヶ谷2-53-5
Creator：佐藤カズー/Disruption Lab Team

恵比寿公園トイレ



場所：恵比寿西1-19-1
Creator：片山正通 / Wonderwall®

撮影：永禮賢、提供：日本財団

クリエイターの思い

笹塚緑道公衆トイレを設計した建築家の小林純子氏にお話を伺いました。

このトイレは隣接する道路の下を通る旧水路のために荷重の制限があり、対候性鋼材パネルを外壁に採用しています。表面の特殊な加工で長い年月の風雨にも耐え、風合いが増すという特徴があります。トイレの設計にあたっては、まちの方へのアンケートで現状とニーズを把握すると同時に、自分がそこに立ってみてどう感じるか

を大事にしています。このトイレでは「安全性」や「入りやすさ」を重視し、外とのつながりを感じられるようにすりガラスの窓を大きく取りました。「まちの頑固おやじのように人々を見守ってほしい」という願いから『まちあかりのトイレ』と名付けました。トイレは作ってからがスタートです。10年、20年先を見据えてメンテナンスの方とも協力し、いつまでも愛される場所であってほしいと願っています。



夜になると黄色いひしに反射した灯りと窓から漏れる光で、トイレが月明かりの中に浮かび上がるような存在感を放っています。うさぎのモチーフの遊び心も。



子どもたちにも「自分のトイレ」として愛着を持ってもらいたいと子供専用ブースも設置。



小林純子氏
公共トイレ設計の第一人者として、成田空港や大丸東京店など、約250件の公共トイレプロジェクトを手掛ける。設計事務所 Gondra 所長。一般社団法人日本トイレ協会会長。



なめらかな曲線とすりガラスで死角をなくし、トイレ内の閉塞感を軽減。

役所広司さんがカンヌ国際映画祭で最優秀男優賞を受賞

THE TOKYO TOILETを舞台にしたヴィム・ヴェンダース監督の映画『PERFECT DAYS』が、世界3大映画祭のひとつ、フランスのカヌヌ国際映画祭のコンペティション部門に出品され、主演の役所広司さんが最優秀男優賞を受賞されました。役所広司さんは日本記者クラブでの会見で「いままでやったことのない映画と役を与えてもらい、本当に夢のような仕事でした」とその感動を語りました。

『ベルリン・天使の詩』などで知られるヴィム・ヴェンダース監督は渋谷の公衆トイレと清掃員をどのようにとらえているのでしょうか。そして役所広司さんはどのように寡黙な清掃員を演じているのか・・・。

日本での公開が待たれます！



映画のあらすじ
東京・渋谷でトイレの清掃員として働く平山(役所広司)。彼は淡々と過ぎていく日々満足している。毎日を同じように繰り返しているように見えるが、彼にとってはそうではなかった。毎日はずねに新鮮な小さな飲に満ちていた。まるで風に揺れる木のような人生である。昔から聴き続けている音楽と、休日のたびに買う古本の文庫を読み耽るのが、飲びである。いつも持ち歩く小さなフィルムのカメラで木々を撮る。彼は木が好きだった。自分を重ねているのかもしれない。あるとき彼は、思いがけない再会をする。それが彼の過去にすこしずつ光をあてていく。

出演
役所広司 柄本時生 中野有紗
アオイヤマダ 麻生祐未 石川さゆり
田中泯 三浦友和 他

©2023 MASTER MIND LTD.